

■令和3年度 市長をかこむ会

松蔭地区 R3.12.21 (火)

19:00~20:15

場所: 松蔭地区公民館

出席者	住民	20人	市 大城市長・菊池副市長 政策推進課 兵頭係長・宮田主任
-----	----	-----	---------------------------------

担当課	事項	要望内容等	かこむ会での回答
市立病院	※事前質疑 市立病院の ハッカー侵入 対策について	最近、テレビが徳島の町立病院で外国からのハッカーが侵入し、システム障害を起こさせ、病院業務が機能不全に陥り、ロックを解除したければ、莫大な金を支払えという事件が発生したと伝えた。町立病院では、まさかこんな地方にこんなことが起こるとは考えてもみなかったと、すべて手作業で処理にあたっているとのことだった。 この八幡浜も他人事ではない。市立病院でもこれら外部からのハッカーに対して、バックアップ体制など、十分な対策がなされているのか。	今回、徳島県の町立半田病院のサイバー攻撃は「ランサムウェア」というコンピューターウイルスを病院の電子カルテのサーバーに感染させ、電子カルテのシステムを使えなくするというサイバー攻撃であった。主たる原因は、問題のある古いシステム機器を使っていたとか、サーバーの遠隔保守用の通信回線などが問題であるとか言われているが、現時点では特定されていない。 当病院としては、サイバー攻撃に対してインターネットの入り口にファイアウォールを設置し、アクセス制御を行っているとともに、ウィルス対策ソフトにおいても最新の情報を常に更新している。バックアップも毎日とっており、サイバー攻撃を受けてもリスクを低くする体制で運営をしている。 しかし、このサイバー攻撃は皆さんもご存じのとおり、「いたちごっこ」の状態。今良くて新しい攻撃が来る可能性がある。そのために、まず病院職員を対象にセキュリティ対策の研修会を行い、人為的な漏えいを未然に防ぐ取り組みを行っている。また、今後の取り組みとして、複数のバックアップの構築及び通信環境のセキュリティの強化を行い、サイバー攻撃のリスクを限りなく「0」に近づけるようにすることを検討している。
総務課	愛宕山プロジェクトの工事車両について	先日の水道関係の工事車両が、愛宕山の細い道路を速いスピードで走っていて、住民は怖い思いをした。今後、愛宕山開発となると大規模な工事になると思うが、工事車両の通行については周辺住民への配慮をしてほしい。	まだ計画がどんな形になるのか明確には決まっていないが、十分注意してもらうよう建設会社と相談しながら進めていきたい。 土地の造成にかかればトラックが頻繁に通行することになるが、まずは既存の道路の拡幅を最優先としており、ある程度拡幅してからの造成工事になる予定。 また、駅前から新しく進入道路が作れないか検討している。これができれば、こちらからも工事車両の通行が可能になると考えている。
総務課	愛宕山プロジェクトの完成時期について	愛宕山プロジェクトは、大体いつ頃完成するのか、見通しは立っているのか。	まだ完成までの見通しは立っていない。 この計画が認められると、現在進行中の市道拡幅の工事もこの計画に含まれることになり、国からの補助が手厚くなるため、いち早く計画を通したいと思っているが、大きな事業になるため、長期的な計画になる。 無駄な投資にならないよう、順次計画を練りながら、最善の方法でやっていきたい。
総務課	防犯灯について	海老崎の公衆トイレが解体されて、道が暗くなった。通学路にもなっているので、市のほうで防犯灯を付けてもらえないかと危機管理室に相談に行ったが、取り合ってもらえなかった。 当該地区は町内会もなく、たまたま四電の無料の防犯灯をもらうことができ、電気代は向かいの新町興発で持ちもらうよう折り合いをつけて解決できた。 防犯灯については、市役所で対応してもらうことはできないのか。	防犯灯については、市道は市が管理しているが、それ以外の道はそれぞれの地区で管理してもらっている。 市内の防犯灯は正確に把握できないほど大量にあり、これを市が全て管理するとなると膨大な手間と費用がかかる。現在は設置費用について予算を年々増やして補助をすることで対応させてもらっている。 町内会でなくても、2~3人でもかまわないので住民の中で何らかの組織を作って電気代の管理をできる形をとってもらえば補助対象になるので検討してほしい。

担当課	事項	要望内容等	かこむ会での回答
生活環境課	公衆トイレについて	海老崎の公衆トイレが廃止されてなくなった。この辺りは八日市やお祭りなどのイベントもあるが、今後公衆トイレを新設する予定はないか。	公衆トイレについては、清掃など管理に手間と費用がかかるため、新町ドームや新しく愛称が決まったコミカンなど既存の施設のトイレを利用させていただきたい。 コミカンについては夜10時まで開館している。 また、八幡浜市ではトイレカーも導入している。もしイベント等で必要であれば、総務課に申請してもらえば貸し出すことは可能。ただし、ガソリン代と汲み取り代などの実費が必要になる。 【補足】 令和4年度からトイレカーの貸出を予定している。
政策推進課・生活環境課	JR八幡浜駅のトイレについて	みなつとのトイレはきれいになっているが、人の動線を考えると、JR八幡浜駅のトイレも最新鋭のものにすべきではないか。	JR八幡浜駅のトイレはJRの所有なので、JRにお伝えしたい。 【補足】 八幡浜駅のホーム側のトイレはJRの所有、外側のトイレは市の所有となっている。市の所有部分については来年度、便器の洋式化、多目的トイレの設備改善などを行いたい。
水産港湾課	向灘の護岸について	向灘の護岸は、どこの所有か。スポセン辺りの向灘の護岸から、色々なものがずっと放置されている。まちをアピールするのであれば、こういった環境整備にもきちんと対応して、全て撤去すべきではないか。	八幡浜市の管轄と県の管轄があり、港湾区域については所有は八幡浜市、そして漁港区域については県の管理漁港となっている。向灘については、概ね県の管轄となっており、現在実施している道路の拡幅工事についても県の工事で進めている。 ご指摘の向灘については、長期間放置されたり、見苦しいような状態のものについては、適切に管理をするよう所有者に対して水産港湾課から周知しているが、個人の所有物を勝手に処分もできないので、住民の理解を得ながら、県と協力して改善をしていきたい。 【補足】 港湾区域については、所有・管理ともに市であるが、八幡浜漁港については、所有は県、管理は市である。
社会福祉課	松蔭保育所跡地について	以前、喜須来保育所の跡地に障がいのある方の入所施設ができるようになると聞いて喜んでいましたが、浸水地域になるといことで頓挫してしまっている。今後、松蔭保育所跡地も候補の一つとして検討してもらいたい。	どうしても必要な施設だと思っているので、八幡浜市のどこかいいところに建設できたらと思っている。一つの案として持ち帰り、検討したい。 【補足】 障がい者グループホームの建設には少し面積が足りない可能性もある。建設場所については慎重に適地を選定したい。
保健センター	コロナ対策について	コロナ対策について、おかげで八幡浜市は非常に落ち着いていて安心しているが、今話題のオミクロン株が心配である。今後、大洲市や西予市など、近隣自治体に感染者が増えて、八幡浜市にも余力があるような場合に、近隣の市町で助け合うような話はあるのか。	実際に、他の病院がいっぱいで八幡浜の市立病院に空きがあれば、他のところから患者を受け入れることもしているし、松山市が大変なときに、保健師が足りないということで、八幡浜市から保健師を派遣して業務にあたってもらったこともある。困ったときはお互い様なので、今後も要請があれば対応し、助け合っていきたい。

担当課	事項	要望内容等	かこむ会での回答
学校教育課	校区再編について	<p>小学校の校区が、特にこの辺りの松蔭と江戸岡がおかしい形になっている。校区の再編について、よくご検討いただきたい。</p>	<p>今後検討していきたい。          小学校もそうだが、特に中学校も生徒の数が減ってきており、旧保内町と旧八幡浜市に中学校が一つずつあればよいくらいの人数になってきている。部活動についても、人数が集まらず活動が難しくなっているケースも頻発してきている。いち早く学校再編について、保護者の方や地域の方に十分に説明をしながら、学校再編検討委員会で学校の再編、校区も含めて見直していきたい。</p>